



# すいすいぐみ 保護者会

2026.4.6(月) 16:15~

# 【保育園の目指しているのは】

## ①共生

他者を受け入れ、共に生きていくなかで、それぞれの子どもが周りのすべての環境のなかで生かされていることを知り、自分も相手の存在を深め、また豊かにしていくことができる社会づくり。

## ②貢献

- さまざまな体験を通して得た知恵や知識を用いることによって、よりよい共生を目指すこと（貢献）に喜びを感じる子ども。

保育方針 「子どもの主体性を育てる保育」

- ①子どもの主体的な活動としての生活を保障する保育（生活を育む）
- ②子どもの自発的な活動としての遊びを保障する保育（自立をはぐくむ）
- ③一人ひとりの特性に応じた保育（個性をはぐくむ）
- ④人とのかかわりを大切にした保育（社会性をはぐくむ）

保育目標 「自分らしく意欲的で思いやりのある子ども」

- ①自ら課題を見つけ考え行動する子ども（主体的に行動する子ども）
- ②やりたいことをやれる子ども（意欲的な子ども）
- ③自分を好きになれる子ども（自尊感情をもてる子ども）
- ④他人の喜びを喜べる子ども（思いやりのある子ども）

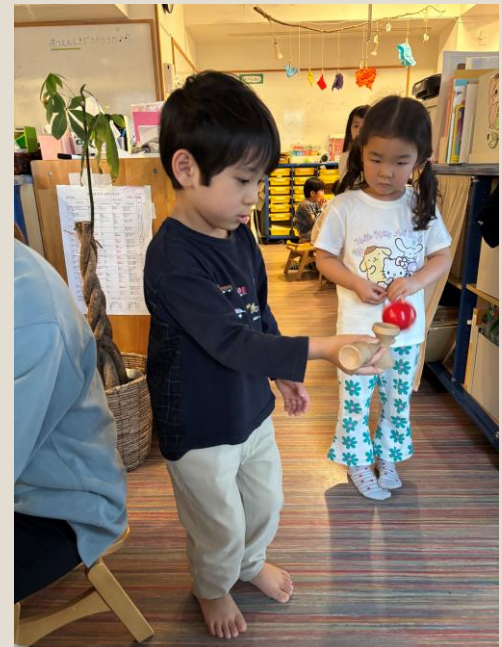
私達が大切にしている保育の考えと自律と自立がどのように成し遂げられるのかについて

# 【年間目標】

- ①健康や安全な生活に必要な習慣や態度を身につけ、見通しを持って行動する。(健康)
- ②自分の好きなことや得意なことを深め、自分に自信をつける。(健康)
- ③話し合いを大切にし、自分たちで生活をつくりあげる。(人間関係・言葉)
- ④友だちや異年齢との関わりの中で、思いやりの心を育て  
協力しあう大切さを知る。(人間関係、環境)
- ⑤自分なりの目標や友だちとの共通の目標を持つ中で  
やる遂げる達成感や満足感を味わう。(人間関係、表現)
- ⑥心地よい言葉を知り、美しい言葉を獲得していきながら  
身近な人と気持ちを通わせる。(言葉)
- ⑦身の回りの自然や様々な事象に興味・関心を持ち、友だちと気づきを共有したり、探究したりする。(環境)
- ⑧自然・生き物・音楽・素材・食などと十分に触れ合い、イメージを豊かにしながら多様な表現を楽しむ、自分の世界を広げていく。(環境・表現)

- ①健康や安全な生活に必要な習慣や態度を身につけ、見通しを持って行動する。(健康)
- ②自分の好きなことや得意なことを深め、自分に自信をつける。(健康)

- ◎自ら健康で安全な生活を培っていく過程の今の時期。怪我予防や生活の見通しを持ちながら楽しみに待つ態度を育てていく。
- ◎それぞれの興味関心の世界を深める事
- ◎多様な経験を個人だけでなく集団でも培っていくこと。



③話し合いを大切にし、自分たちで生活をつくりあげる。(人間関係・言葉)

④友だちや異年齢との関わりの中で、思いやりの心を育て協力しあう大切さを知る。  
(人間関係、環境)

◦ ◎自分だけでなく、友達の姿をともに喜べるような心が育って欲しい。

◦ ◎対話すること、人と関わり合う事の楽しさや充実感。今の時代、大人が学ぶべきことを子どもが教えてくれているように感じます。

◦ ◎やってあげる。という気持ちから、「やらせてあげる」という相手を尊重してあげる、気持ちに共感していくこと。



⑤ 自分なりの目標や友だちとの共通の目標を持つ中で、やる遂げる達成感や満足感を味わう。 (人間関係、表現)

⑥ 心地よい言葉を知り、美しい言葉を獲得していきながら身近な人と気持ちを通わせる。(言葉)

⑦ 身の回りの自然や様々な事象に興味・関心を持ち、友だちと気づきを共有したり、探究したりする。(環境)

⑧ 自然・生き物・音楽・素材・食などと十分に触れ合い、イメージを豊かにしながら多様な表現を楽しみ、自分の世界を広げていく。(環境・表現)

# 【年間行事】 ～おおまかな1年の流れ～

(お手伝い保育) (かけはし)(他園との交流)

7月 お泊まり会

10月 芋掘り

11月 合同子ども会

3月 小学校訪問

卒園式

お別れ遠足